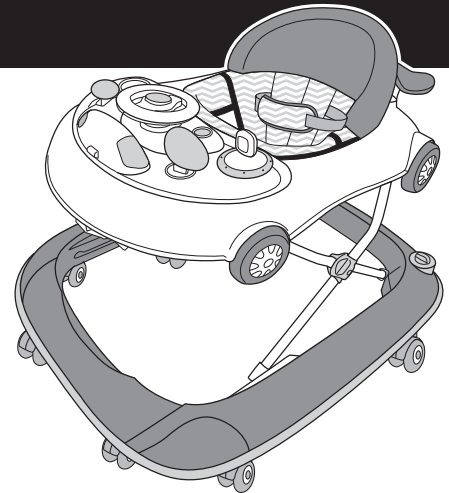


## 取扱説明書

- このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。  
また、本製品を他の方にお譲りになる場合は、必ず本書も併せてお渡しください。
- 本書に使用しているイラストは、組み立て方法などをわかりやすくするため現物とは多少異なることがあります。



## 使用上の注意

安全のため必ずお守りください。

※重要な項目ですので、ご使用前に必ずお読みください。

ここに示した警告および注意は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ずお守りください。  
お読みになられた後も、大切に保管してください。

### 警告

この表示は、「死亡または重傷を負う危険性が想定される」内容です。

- 組み立て・取り扱いは説明書に従い、必ず保護者の方が正しく行ってください。
- 本製品の組み立てや高さ調節時に、指や手などを挟まないようにご注意ください。
- 開梱後の箱や袋、組み立て後の余った部品などはただちにお子さまの手の届かないところに保管してください。
- 使用中は必ず安全ベルトをご使用ください。
- ご使用前に、必ず高さ調節ボタンがロックされていることをご確認ください。
- ねじ部のゆるみ、高さ調整のロック機構部分の滑りやガタ、ストッパーの作動具合、さらにストッパー端面ゴムの密着状態など、本体各部を定期的に点検してください。
- 使用対象は生後7ヶ月から15ヶ月までのお子さまに限りです。対象月齢であっても、つかまり立ちができるようになってからご使用ください。また、ひとり歩きできるようになりましたら、使用しないでください。
- シートが外れたり、ストッパーが効かなくなったりするなど、安全に関わる不具合が生じた場合は、ただちに使用を中止してください。
- 次のような場所でのご使用は危険ですので絶対におやめください。
  - ・敷居や座布団等の障害物がある場所
  - ・階段の降り口やベランダの出入口など、段差があり転倒や転落のおそれのある場所
  - ・室外、たとえば道路上や庭など
  - ・ストーブやアイロンなど、火気の近く
- ストッパーをご使用の有無に関わらず、必ず保護者の方の目の届くところでお使いください。そばを離れるときは、本製品からお子さまを降ろしてください。
- ストッパーの操作は必ず保護者の方が行ってください。
- お子さまを乗せた状態での高さ調節や折り畳みは絶対におやめください。
- お子さまを乗せたままでの本製品の持ち運びは絶対におやめください。
- 二人乗り、シートやテーブル、フレームやボトムベースの上に立つなど、危険な乗り方は絶対にしないでください。

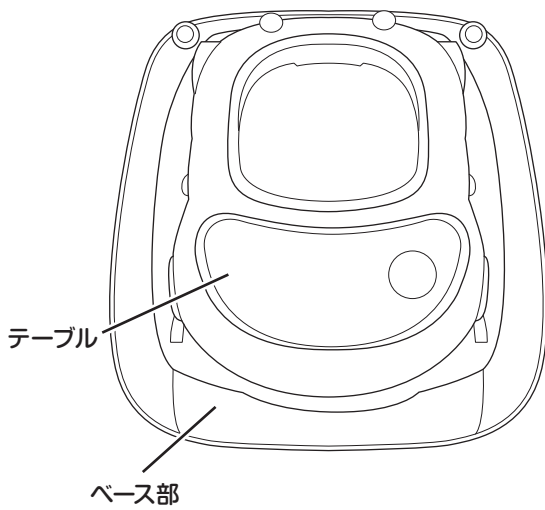
### 注意

この表示は、「傷害を負う危険性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

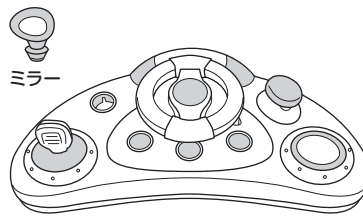
- テーブルやおもちゃボードなど本製品の表面は常に清潔にしてください。食べ物や飲み物がこぼれた場合はきれいに拭き取ってご使用ください。
- 本製品に劣化や破損、部品不足などの異常が生じた場合は、ただちに使用を中止してください。
- 長時間のご使用はおやめください。1回の使用時間は20分以内が適当です。1日の使用時間の合計は1～2時間以内にしてください。
- 本製品を本来の用途以外で使用しないでください。
- 分解、修理、改造は絶対に行わないでください。
- 電池に関する注意
  - 電池の+と-をよく確認し、間違えないように取り付けてください。
  - ショートを防ぐため、電池の端子部を導電性の物でつながらないようにしてください。
  - 電池の交換のときは、すべて新しい電池に交換してください。
  - 電池を使い切ったとき、また長い間ご使用にならない場合は電池を取り外してください。
  - 電池は単3形アルカリ乾電池を使用し、充電式電池と混合して使用しないでください。
  - 電池を火気に近づけないでください。
  - 電池を水で濡らさないようにしてください。

## セット内容と各部の名称

### ●本体



### ●おもちゃボード

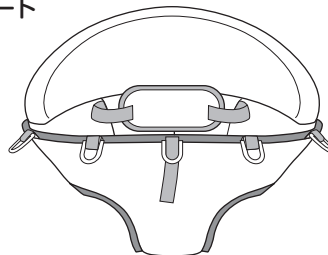


※単3形アルカリ乾電池2本（別売り）  
をご用意ください。

### ●リヤウイング



### ●シート



### ●キャスター（8個）



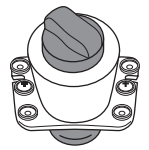
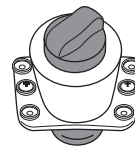
### ●タイヤ（4個）



### ●ねじ（8本） （8本のみ使用）



### ●左用ストッパー ●右用ストッパー



右用ストッパーには  
左右に切れこみがあり  
ます。

本体の表面に筋状の凹みが見ることがありますが、これは本体の強度を高めるために本体の裏側に設けた補強リブにより樹脂が引っばられてできたものです。強度・安全上の問題はありませので安心してお使いください。

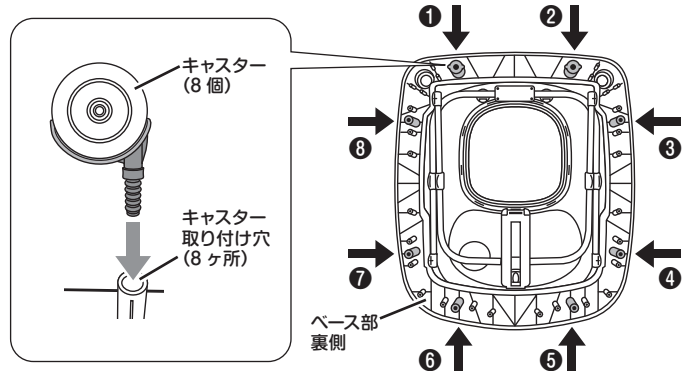
## 組み立て方

※組み立ての際は、お子さまが部品・組み立て中の製品に近づかないようご注意ください。  
※平らな床の上で組み立ててください。

### STEP 1 キャスターの取り付け

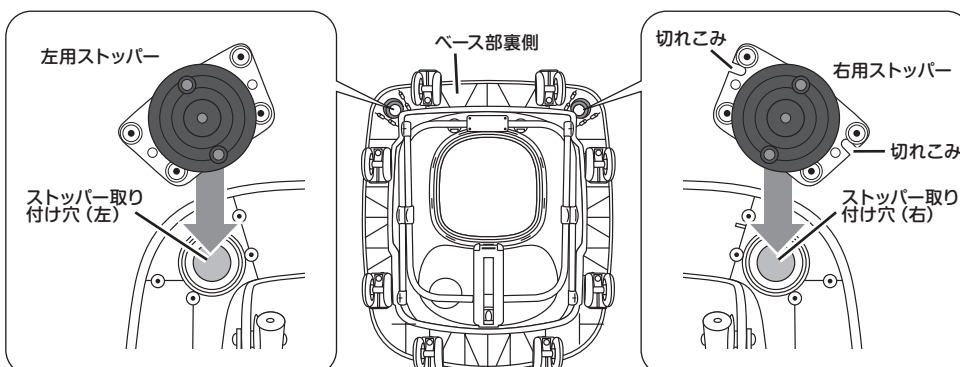
- ①本体を裏返します。
- ②ベース部裏側①～⑧のキャスター取り付け穴に、キャスターをしっかりと差し込みます。
- ③本体をもとの向きに戻します。
- ④本体を前後左右に動かし、キャスターが正しく取り付けられていることを確認します。

※ベース部は中空形状ですので、保管中に僅かな反りが発生いたします。そのため、無負荷状態ではキャスターの一部が床より浮いていることがありますが、使用時にシート座面に負荷をかけるとキャスターが接地し、正常に機能いたします。



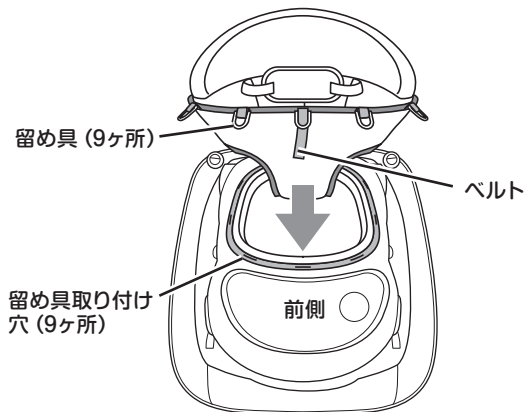
### STEP 2 ストッパーの取り付け

- ①ベース部裏側のストッパー取り付け穴（左、右）に、左用、右用のストッパーを差し込みます。右用ストッパーには切れこみがあり、左用には切れこみがありません。
- ②左右のストッパーをねじで固定します。

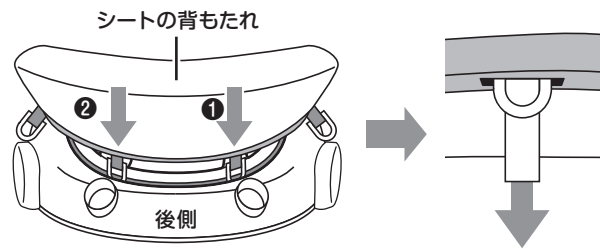


### STEP 3 シートの取り付け

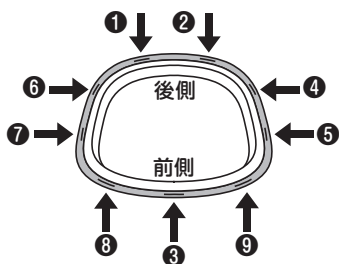
①本体とシートの向きを合わせます。



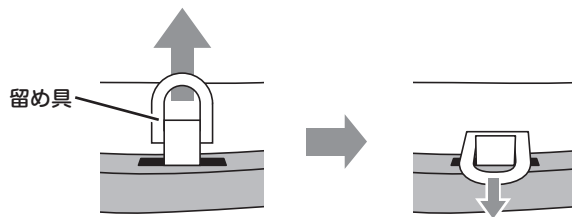
- ②シート後側の留め具のベルトを本体の取り付け穴に差し込みます。後側の2ヶ所と前側中央の留め具にはベルトがついています。  
③本体下からベルトを引っ張り、留め具を引き出します。



④溝にシートのふちを入れながら、③から続けて図の順番に留め具を差し込みます。



⑤本体を裏返し、留め具を引き出し、図のように寝かせます。

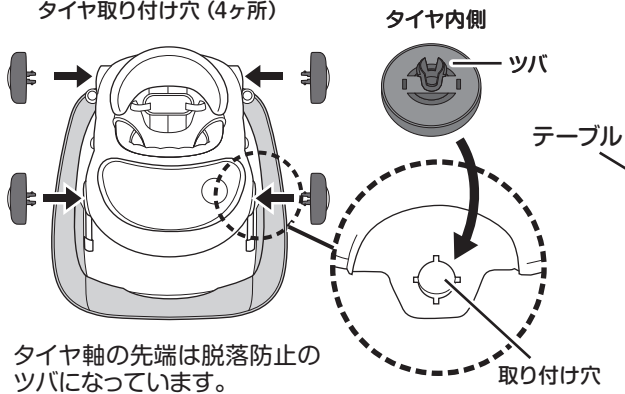


⑥シートを押し引きし、しっかりと取り付けられていることを確認します。

### STEP 4 タイヤの取り付け

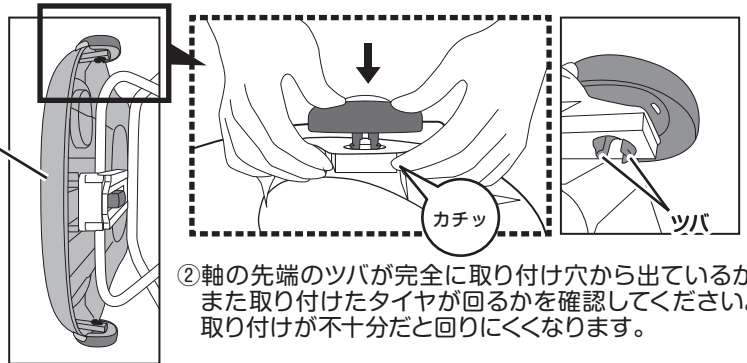
タイヤとエッジカバーを4ヶ所に取り付けます。

タイヤ取り付け穴 (4ヶ所)



タイヤ軸の先端は脱落防止のツバになっています。

- ①本体を横向きに置くと取付けやすくなります。両手で下図のように持ち、取り付け穴にタイヤを差し込み、カチッと音がするまで押し込みます。

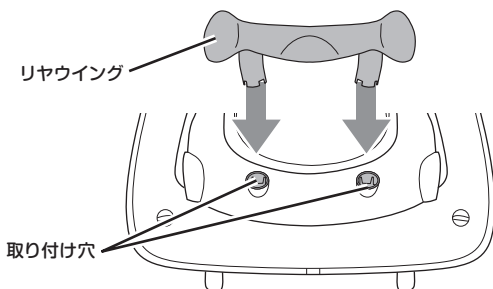


②軸の先端のツバが完全に取り付け穴から出ているか、また取り付けしたタイヤが回るかを確認してください。取り付けが不十分だと回りにくくなります。

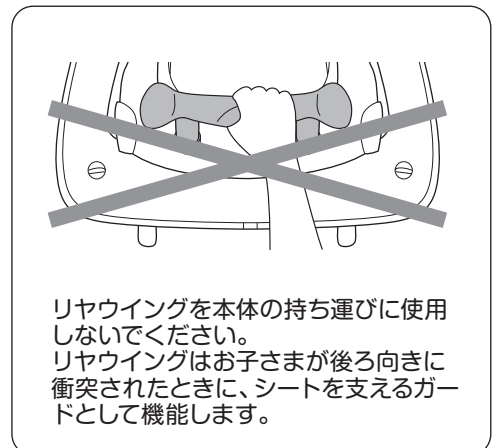
### STEP 5 リヤウイングの取り付け

①下図を確認し、リヤウイングの前後を確かめます。リヤウイングは一度取り付けると外すことはできません。

②本体後部の取り付け穴に、「カチッ」と音がするまで差し込みます。



③リヤウイングを引っ張り、しっかりと取り付けられていることを確認します。



リヤウイングを本体の持ち運びに使用しないでください。リヤウイングはお子さまが後ろ向きに衝突されたときに、シートを支えるガードとして機能します。

## シートの高さ調節（高さを5段階に選べます。）

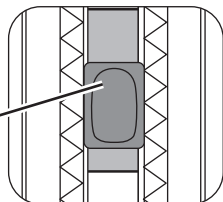


- 高さの調節を行う場合は、必ずお子さまを本体から降ろしてください。
- 高さ調整後は、高さ調整ボタンをロックし、シートの高さが下がらないことを必ず確認してからお子さまを乗せてください。

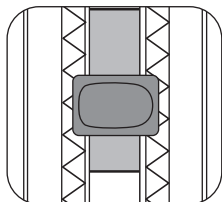
### ●高さ調節ボタンの操作

ボタンを押すと高さを調整することができます。ボタンを引きながら回すとロックがかかり、予期せず高さが変わることを防ぎます。

#### ロック解除の状態



#### ロックした状態

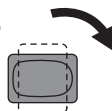


高さ調節  
ボタン

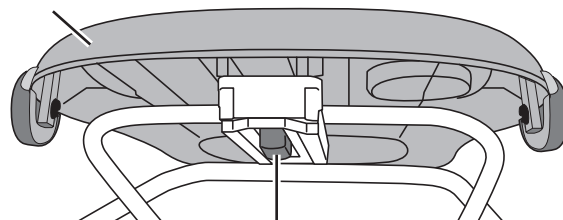
ロックする  
ボタンを反時計  
回りに回す



ロックを解除する  
ボタンを時計  
回りに回す。



テーブル



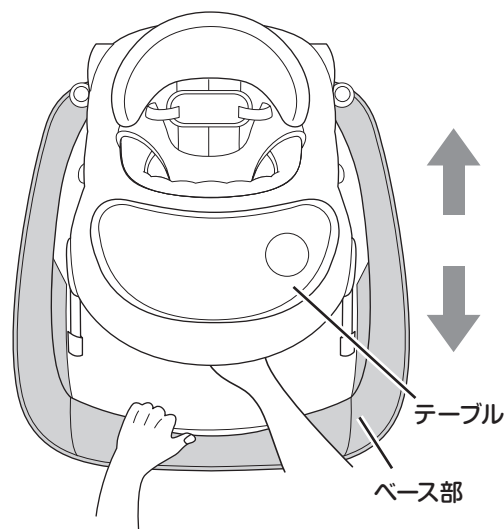
高さ調節ボタン

#### シートを高くする

- ①高さ調節ボタンのロックを解除します。
- ②片手でベース部を押さえ、もう一方の手でテーブルをご使用になる高さまでゆっくり引き上げます。
- ③「カチッ」と音がしてシートの高さが決まりましたら、必ず高さ調節ボタンのロックをかけてください。

#### シートを低くする

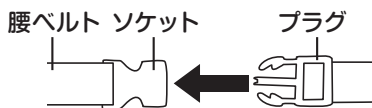
- ①高さ調節ボタンのロックを解除します。
- ②片手でベース部を押さえ、もう一方の手で高さ調節ボタンを押すと、テーブルの重さでシートが下がります。
- ③「カチッ」と音がしてシートの高さが決まりましたら、必ず高さ調節ボタンのロックをかけてください。



## 安全ベルト着用方法

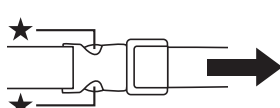
### 取り付ける時

安全ベルトのソケットに、プラグを差し込みます。



### 取り外す時

★印の箇所を押してプラグを抜いてください。



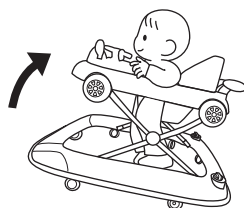
- ※使用中は必ず安全ベルトを着用してください。
- ※ソケットからプラグが抜けないことを確認してください。
- ※安全ベルトをお子さまの体に合わせて、たるみがないように長さを調整してください。



**注意** 安全ベルトの取り付け・取り外しは、テーブル面の下のシートの裏側から行いますのでご注意ください。

## 本製品を正しくお使いいただく上での禁止事項

- 足がしっかり着いた状態で、本体を後方に傾けるような動作の禁止



- 身体を本体の外に大きく乗り出す動作の禁止



- シートの上に立ち上がるような動作の禁止



**警告** お子さまは思わぬ行動に出ることがありますので、必ず保護者の目の届くところでご使用ください。



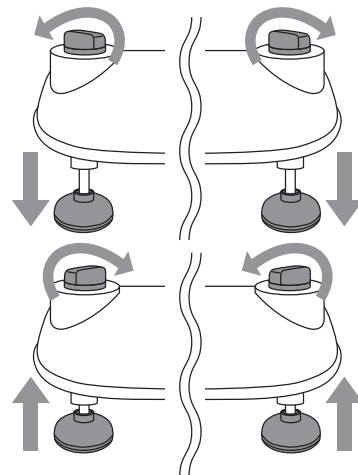
## ストッパー機能

### 本体を固定させる場合

- 本体ベース部後方のストッパーボタンを図の矢印の方向に回し、ストッパーを床に押し当ててください。
- ※ストッパーボタンは動かなくなるまでまわしてください。途中で止まっていると歩行中にストッパーが突起物などに引っかかり転倒する危険があります。またストッパーが完全に戻りきったことを確認の上、ベビーウォーカーとしてご使用ください。

### ベビーウォーカーとして使用する場合

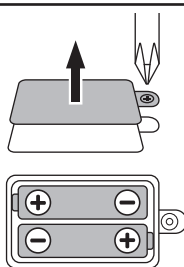
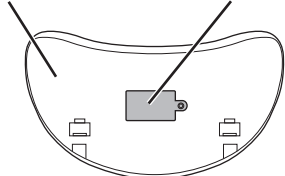
- 本体ベース部後方のストッパーボタンを図の矢印の方向に回し、ストッパーを床に押し当ててください。
- ※ストッパーボタンは動かなくなるまで回してください。途中で止まっていると完全に本体が固定されず、気づかない内にお子さまが目の届かない場所に行ってしまうなどの危険があります。



## おもちゃボードの取り付け方

### ●電池(別売り)をセットします。

おもちゃボード裏面 電池ケースのカバー

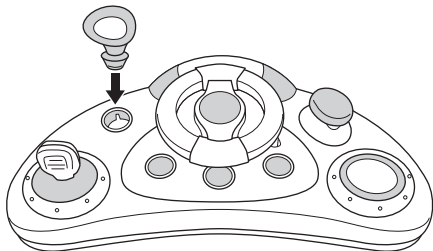


- ①おもちゃボード裏面の電池ケースのカバーのねじをプラスドライバーでゆるめて開けます。
- ②新しい単3形電池2本を左図のように、+と-の向きに注意して電池ケースへセットしてください。  
※古い電池や種類の異なる電池を一緒に使用しないでください。
- ③電池ケースのカバーを閉じ、ねじを締めます。

**警告** 電池ケースのカバーは必ず閉じてください。カバーを外したまま使用しないでください。

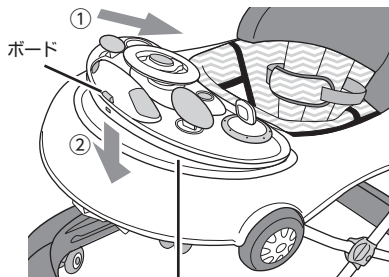
### ●ミラーの取り付け

おもちゃボードの左上の穴にミラーをまっすぐ押し込みます。



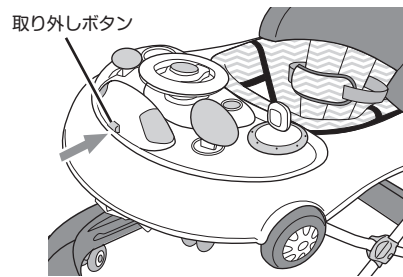
### ●おもちゃボードの取り付け

おもちゃボードをテーブルの溝に差し込み、「カチッ」と音がするまで上から押します。



### ●おもちゃボードを取り外すときは

ボタンを押し込むとおもちゃボードがテーブルから外れます。



## おもちゃボードの使い方

ライト  
音に合わせて点滅します。

ミラー  
鏡(樹脂製)が付いています。回すことができます。

イグニッションキー\*  
左にひねるとエンジンの始動音が鳴ります。

スピーカー

ホーンボタン\*  
ボタンを押すとホーンが鳴ります。

ハンドル  
回すと順に4種類の音が鳴ります。

ライト  
音に合わせて点滅します。

シフトレバー\*  
前に倒すとナレーションとエンジン音が流れます。

音量スイッチ  
オンオフと音量の大小の切り替えを行います。



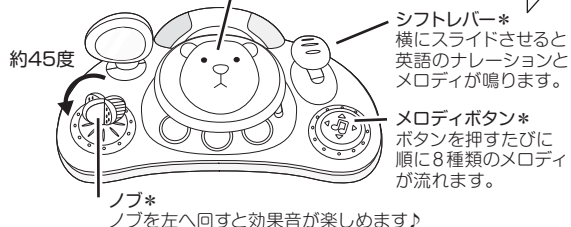
メロディボタン\*  
ボタンを押すたびに順に12種類のメロディが流れます。

**Gentleman!  
Start Your Engine!**

ハンドル部分がキャラクタータイプの場合は一部動作が異なります。

ホーンボタン\*  
キャラクターの顔を押し込むとホーンが鳴ります。

**Come on!  
Let's go!**



**注意**

- メロディ、ホーンの動作に異常を感じた場合は、音量スイッチをオフにして、3秒後にスイッチを入れなおすことをお試しください。
- 液体をこぼさないようにご注意ください。おもちゃボードに飲み物等の液体をこぼすと、ボタンの隙間などからおもちゃボード内に液体が侵入し、故障や動作不良の原因になることがあります。
- おもちゃボードを分解しないでください。故障の原因となります。

## お手入れ方法

- シート** ●水で薄めた中性洗剤をわずかに含ませた布で汚れを拭き取り、すぐに水で湿らせた布でしっかり洗剤分を拭き取ってください。  
その後、風通しの良い日陰で自然乾燥をしてください。  
※素材の特性上、多少色あせする場合があります。

### 本体・おもちゃボード・キャスター・ストッパー

- 湿らせた布などで汚れを拭き取り、風通しの良い日陰で自然乾燥をしてください。  
※油をさしたり、水につけたりしないでください。  
※研磨剤やシンナーなど化学薬品は使用しないでください。

### 「標準使用期間」について

本製品の標準使用期間は、使用状況や保管状態により異なりますが、**ご使用開始時から1年間**が目安になります。  
標準使用期間を経過した場合、可動部位の摩耗や劣化により、本来の性能を維持できず危険をまねくおそれがあります。  
不測の事態に備え、ご使用をお控えください。

## 保証基準

- ①本製品の品質保証期間は、お買い求めになった日より6ヶ月間です。
- ②保証期間内に、部品や付属品の欠品・加工不良など、当社の責任によるものは無償保証させていただきますが、お客様の責任によるものは保証対象外になります。
- ③保証期間内でも次の場合は保証対象外とさせていただきます。
  - ・プラスチック部分の自然劣化による変色
  - ・縫製品や樹脂部の紫外線劣化
  - ・故意によるフレームや樹脂部の破損、縫製品の破損や破れ
  - ・お客様の間違った使い方、または改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷
  - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷
  - ・保証書のご提示がない場合
- ④原則として、一度ご使用になった製品は、部品や付属品の欠品・加工不良のものを除き保証対象外になります。
- ⑤保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑥ご贈答、ご移転などで保証書に記載の販売店で保証サービスが受けられない場合は、お客様相談窓口にご相談ください。
- ⑦製造終了後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、保証できない場合がございます。
- ⑧保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。  
保証書によってお客様の法律上の権限を制限するものではありません。
- ⑨ネットオークション、フリーマーケット、リサイクルショップ等の非正規流通経路にてご購入された製品は使用履歴等が不明なため、弊社の保証対象からは除外させていただきます。

※品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。

この商品の品質でお気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

販売元

株式会社 **西松屋チェーン**

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

お客様相談窓口フリーダイヤル



**0120-7-24028**

携帯・PHS OK

受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日・弊社所定休日を除く)

MADE IN CHINA

## <旧タイプ>補足

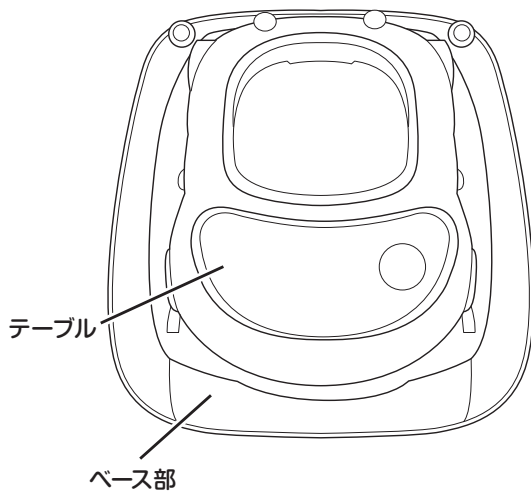
仕様変更などにより、一部セット内容が変わっております。

本体のテーブルの裏面に記載されているロット番号をお確かめください。

ロット番号 (LOT NO) 20190421 より小さい数字のものを<旧タイプ>と表記しています。

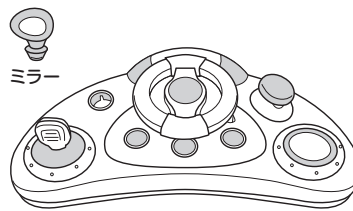
### <旧タイプ>のセット内容

#### ●本体



本体の表面に筋状の凹みが見ることがありますが、これは本体の強度を高めるために本体の裏側に設けた補強リブにより樹脂が引っばられてできたものです。強度・安全上の問題はありませので安心してお使いください。

#### ●おもちゃボード

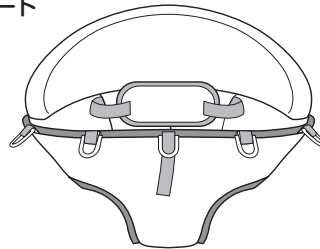


※単3形アルカリ乾電池2本 (別売り) をご用意ください。

#### ●リヤウイング



#### ●シート



#### ●キャスター (8 個)



#### ●タイヤ (4 個)



#### ●エッジカバー (4 個)

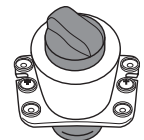
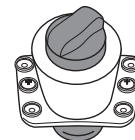


#### ●ねじ (8 本) (8 本のみ使用)



#### ●左用ストッパー

#### ●右用ストッパー

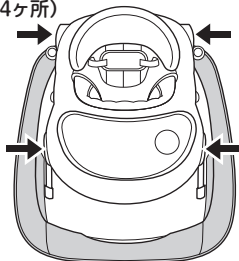


右用ストッパーには左右に切れこみがあります。

### <旧タイプ>のタイヤの取り付け方

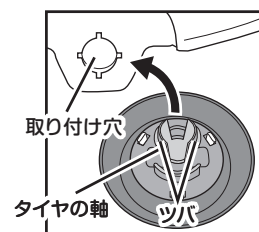
タイヤとエッジカバーを4ヶ所に取り付けます。

タイヤ取り付け穴 (4ヶ所)



本体を裏返しに置くと、取り付けやすくなります。

①タイヤの軸を取り付け穴に差し込みます。



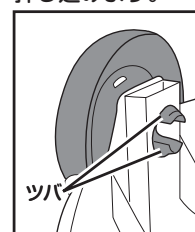
軸の先端は脱落防止のツバになっています。

②手のひらでタイヤを強く押しながら、取り付け穴にタイヤを回し入れます。



ツバが取り付け穴を通り抜けるとカチッと音がします。

③軸の先端のツバが完全に取り付け穴から出るところまで、タイヤを押し込みます。



タイヤが回ることを確認してください。取り付けが不十分だと回りにくくなります。

④エッジカバーを突き当たるまで差し込みます。

